

住設・供給機器 新技術

熱交換器・送風機
アタプ製作所
〒101-8540 四国一代

料金算定をより簡単に

簡易ガス

開発 カナデンブレインが協力
ソフト 簡易ガス協の新約款対応ツール

日本簡易ガス協会(北
嶋一朗会長)では、新供
給約款に基づく料金算定
ツール(CD-ROM付)
を「CD-ROM付」を会員事
業者向けに有償配布(税
込み5250円)してい
るが(既報)、ソフト開
発は経済産業省認定・シ
ステムインテグレーター
のカナデンブレイン(本
社・東京、植田哲雄社長
が制作・協力した。
簡易ガス料金について
は、認可料金のため、そ
の設定には総括原価の算
出や標準係数の反映な
ど、地点群ごとに煩雑で
面倒な個別積算作業が不
可欠で、事業者にとって
大きな手間となってい
た。その設定は当然なが
ら事業運営の要ではある
が、料金算定が難しいた
めに料金改定のタイミン

グを失し、大きな赤字を
計上した事業者も存在し
ていた。
マイクrosoftエク
セルの表計算機能をベース
に料金算定を行う現行ツ
ールもあるものの、設定
料金を求める作業(レ
イトメイク)が、「暫定の
設定料金入力」→「レイト
メイク実行」で導き出され
た収入の過不足値をもと
に、さらに微調整を行う
「トライ&エラー」で算
出する手法のため、仕組
みを理解している人以外
では適正料金算出する
ことが極めて難しくな
った。
新ツールは、ウィンド
ウズパソコン版ソフト
で、限定された人しか
料金算定ができない状
況、状況の変化に応じた
適格な料金設定を広く汎

用化するために開発され
たもので、カナデンブレ
インが受皿となり、会員
事業者の多様なニーズに
応えるべく約1年半を力
けて開発したもの。開発
業者の選定については、
コンベによる競合があっ
たが、LPガス事業者向
けに特化したシステムイ
ンテグレーターとして、既
に簡易ガス料金算定のロ
ジックを理解しているこ
とからカナデンブレイン
に白羽の矢が立った。
■誰にでも使いやすい
料金算定を旨として
新ツールの最大の特徴
は、レイトメイク作業を
より簡便に、1回の操作
で行えること。料金設定
は「かんたん入力」と「詳
細入力」の2コースがあ
り、「かんたん入力コー
ス」を選べば複雑なレ

「新料金算定ツール」の画面



トメイク作業が一切不要
になる。ガイドに従って
ボタンを押すだけで適正
料金の算出ができる。選
択約款と特定ガス大口料
金が混在する団地向けの
「詳細入力コース」なら
ば、より複雑な料金設定
が可能で、導管の部分的
な入れ替えや料金区分
(A群、B群、C群)の
変更にも対応できる。新
ツールについては、各経
済産業局からの確認も得
ており、料金改定の認可
手続きにそのまま利用で

きるのも特徴。
レイトメイクは、総括
原価、需要群の構成を基
本にして適正なガス料金
を導き出す作業で、需要
群構成をA・B・C群と
した場合、各群からいく
らすつ回収するかを決
定すること。
各群の回収額は、それ
ぞれの群の「年間販売
量×従量単価」+(基本
料金×調定数)で算出
されるが、新ツールでは

多彩な機能も充実、
しかも操作は簡単
新ツールでは、過去の
申請履歴やレイトメイク
履歴などをデータベース
に蓄積することで、ツ
ール内での履歴の二元管理
も可能にしたのも大きな
特徴だ。さらに現行ツ
ールでは最大8ケースに制
限されていた投資情報の
管理も、制限なく(ただ
し、データベースサイズ
で2が)まで、またはセ
ットアップするパソコン
のディスク空き容量で蓄
積できる件数に制限あ
り)管理できる。
このほか、料金改定申
請の裏付けにもなる料金
算定根拠として、参考資

料16種、入力台帳6種を
用意。需要群構成を3群
固定としていた現行ツ
ールに対し、3群以外の需
要群構成(2群、4群、
5群など)への対応も実
現した。
特に、選択約款料金と
特定ガス大口料金が混在
する地点群がある場合に
対しては、供給約款のみ
のレイトメイクだった現
行ソフトに対し、選択約
款料金(総括原価方式)
のレイトメイクにも対応
が可能(ただし、選択約
款は地点群内で1選択約
款のみ対応。複数ある場
合は総原価を直接入力す
ることでレイトメイクの
み実施が可能)になった

多彩な機能が充実した
ことは大きい。
多彩な機能を搭載しな
がら、簡便操作第一で開
発されただけに、操作は
極めて簡単。基本的な操
作の流れは、「ツールを
起動→事業者情報登録→
地点群情報登録→レイト
メイク申請出力」へと、
至って簡単。標準係数の
更新も、簡易ガス協会H
P上で更新された標準係
数の最新ファイルをタウ
ロードし、ツールのシ
ステム設定機能で適用す
れば、最新版を容易に反
映できる。
■料金設定のみなら
ず、事業運営の戦略シミ
ュレーションにも
多彩な機能が充実した

今回のツール見直しで
日本簡易ガス協会では、
「簡易ガス料金制度設計
が複雑なため、中小規模
の事業者は料金改定など
で困っていた。また、今
後行われる予定の適正な
料金設定に係る行政関与
では、場合によっては料
金改定を迫られることに
なる。その際に今回の
ツールが役立つと考えて
おり、このタイミングで
作成できて良かったと改
めて思っている。今後は
料金制度自体についても
さらに検討する必要がある
と痛感している」とし

同協会では、既に全国
10支部のほとんどで説明
会を終了しており、これ
まで1200枚ほどを販
売している。
新ツールは、料金改定の
みの作業に止まらない。
多様な料金設定が簡単に
できる特徴を活用し、事
業運営シミュレーション
に活用することで戦略的
経営実践に役立てること
や、料金制度の社員研修
などさまざまな機会に活
用することで、健全な経
営に資することもでき
る。